



このように出題されています 過去問題練習と解説

問 1

(FE-H22-A-57)

ニューメリックチェックの説明として、適切なものはどれか。

- ア 一定の規則に従ってデータから検査文字を算出し、付加されている検査文字と比較することによって、入力データに誤りがないかどうかをチェックする。
- イ 数値として扱う必要のあるデータに、数値として扱えない文字のようなものが含まれていないかどうかをチェックする。
- ウ 販売数と在庫数と仕入数の関係など、関連のある項目の値に矛盾がないかどうかをチェックする。
- エ マスタファイル作成時の入力データ中に、キーの値が同じレコードが複数件含まれていないかどうかをチェックする。

解説

正解：イ

- ア チェックディジットを使ったチェックの説明です。
- イ ニューメリックチェックの説明です。
- ウ 論理チェックの説明です。
- エ 重複チェックの説明です。

問 2

(FE-H23-A-28)

次のような注文データが入力されたとき、注文日が入力日以前の営業日かどうかを検査するために行うチェックはどれか。

注文データ

伝票番号	注文日	商品コード	数量	顧客コード
(文字)	(文字)	(文字)	(数値)	(文字)

- ア シーケンスチェック
- イ 重複チェック
- ウ フォーマットチェック
- エ 論理チェック

解説

正解：エ

- ア シーケンスチェックは、データが順番どおりになっているかを確認します。
- イ 重複チェックは、一意であるべきコードが、重複して複数登録されていないかを確認します。
- ウ フォーマットチェックは、データの形式（たとえば日付ならyyyy/mm/ddという形式で…など）が正しいかを確認します。
- エ 論理チェックは、入力されたデータが論理的に妥当であるかを確認します。本問の場合、選択肢ア～ウは誤りなので、消去法により本選択肢が正解になります。